



■市内循環バス  
地域交通の利便性を高めるため、「大谷」「唐子」「野本・高坂」の3路線で市内循環バスを運行しています。



■さまざまな物資が保管されている防災倉庫

市内には22か所の避難所が指定され、防災倉庫には、非常食や飲料水、毛布などが備えられています。



■地域の安心を守るために

犯罪の予防効果をさらに高めるための第一歩として、市街地の地下道内に防犯カメラを設置しました。今後は児童・生徒の安全のため、小・中学校にも順次設置していきます。



■スタントマンによる交通事故の再現

スタントマンが再現した交通事故を見ることで、児童・生徒や保護者など大勢の人の交通安全の意識を高めています。

Development of Crisis Resistant Community

The City focuses on the enhancement of disaster preparedness based on its regional disaster prevention plan to minimize damage due to natural disasters, such as big earthquakes and heavy rains, to facilitate prompt restoration. It also promotes the improvement of voluntary disaster prevention functions centering on community associations and supports the purchase of materials and equipment and the implementation of emergency drills by each community. For public transportation, the City is reviewing the city circular bus system and exploring a new system, such as the implementation of a demonstration operation of demand responsive transport. It also implements traffic safety measures by leveraging the Child Safety and Security Fund and controls traffic in residential areas by introducing Zone 30. A large number of volunteers participate in watching elementary school children going to and from school, significantly contributing to the safety and security of children.



■防災ラジオ

防災行政無線の放送が聞き取れるよう、希望者に防災ラジオを有償で配布しています。



Disaster Prevention Crime Prevention and Transportation 防災・防犯・交通



■交通安全教室

暮らしの土台を支える安全と安心。地震や豪雨などの自然災害や事件・事故から暮らしを守るための取組を進めています。

■防災訓練  
大規模な地震が発生した時の体制を確立するため、自治会や企業など、多くの団体が参加して総合防災訓練を行っています。



危機に強い地域づくり

東松山市では、大きな地震やゲリラ豪雨など、市民生活を根底から脅かす自然災害による被害を最小限にとどめ、迅速な復旧や復興へとつながるよう、地域防災計画に基づいた備えを積み重ねています。また、自治会を中心とした自主防災機能の向上を図り、資機材の購入や地域ごとの防災訓練の実施を支援しています。

市民の暮らしに身近な移動手段として利用されている公共交通機関については、市内循環バスのあり方を見直し、デマンド交通の実証運行など新たな取組を模索しています。その他にも、交通事故を防ぐための取組として、「子ども安心安全基金」を活用した交通安全対策や、「ゾーン30」の導入による住宅街の交通規制を実施しています。特に小学生の登下校の見守り活動には大勢の市民の方がボランティアで参加し、子どもたちの安心安全に大きく貢献しています。

安心安全×啓発

上野本第一地区では、年2回防火訓練と防災訓練を実施しています。訓練を通して、地域の人に消火器の使い方や緊急時の物資の保管場所を知ってもらいたいですね。ありがたいことに、7割から8割の方が参加してくれま

す。やはり、道具や物資を見たことがあるのとは違い、実際に避難することになったときの動きや判断が違ってきます。訓練は年に数回ですが、緊急時の動きをなるべく多くの方に経験していただくことが、防災意識の向上のために大切だと思っています。

Safety and Security: Educational Activity

The first Kaminomoto District implements fire and emergency drills, each twice a year, to inform community residents on how to use a fire extinguisher and where emergency supplies are stored. When evacuating, the experience of having actually seen the equipment and supplies will help people take prompt action and make proper decisions. While the drills are conducted several times a year, we believe that the actual experience of disaster response exercise by many people will contribute to raising public awareness of disaster prevention.

防災訓練



上野本第一地区前区長  
大谷 忠夫さん  
Tadao Otani

